

鳴門海峡の渦潮・四国遍路・板東俘虜収容所関連資料の記憶は世界遺産化を目指しています。

ツアー事業

団体バス誘致施策《実施要項》／2021年度

1【内容】

現在、鳴門市が世界遺産化に向けて取り組んでいる「鳴門海峡の渦潮」「四国遍路」及び「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録について、それを広く告知できる団体旅行を企画実施した旅行者に対して、下記の要件を満たす場合に限り貸切バス代の一部を補助する。

2【補助対象者】

下記の要件を満たす団体旅行を企画実施した旅行者とする。

受注型企画旅行、募集型企画旅行（修学旅行も可）

3【補助の要件】

(1) 対象期間：2021年 4月 1日～2022年 3月 31日（出発日基準）

対象除外：2021年 12月 28日～2022年 1月 5日（出発日基準）

(2) ツアータイトル（またはサブタイトル）に、「鳴門海峡の渦潮・四国遍路・板東俘虜収容所関連資料の記憶は世界遺産化を目指しています！」の文を入れること。

(3) ツアーコースに補助対象観光施設が2ヶ所組み込まれていること。

※くわしくは次頁リスト参照

※観光施設への入場がコースに組み込まれておらず、オプション扱いになっている場合は対象施設としない。

(4) 1団体（1台）の構成人数が20名以上であること。（※幼児など無料扱い及び添乗員は除く）

(5) 以下のいずれかに該当する場合は、補助の対象としない。

- ・宗教、政治、大会等への参加など、企画された旅行商品が観光目的でないもの。
- ・公序良俗に反する企画と判断されるもの。
- ・その他、鳴門市うずしお観光協会が不相当と認めるもの。

※旅行終了時において上記【補助の要件】に満たなくなった場合は、補助の対象としない。

4【補助額】

《日帰り》1団体（1台）あたり 10,000円

《宿泊有》1団体（1台）あたり 20,000円

※ただし、宿泊については鳴門市内の宿泊施設に限る。

5【補助対象団体(台)数】

申請受付順で、補助額が当事業の予算に達した時点で終了する。

なお、単一のツアーで複数の設定日を設けて企画実施する場合は、それぞれのツアー毎に

1団体（3台）を上限とする。

【例】 “鳴門海峡の渦潮・四国遍路・板東俘虜収容所関連資料は世界遺産を目指しています！！”

『鳴門の渦潮と一番札所霊山寺の旅 2 日間』

出 発 日：10 月 / 3 日、14 日、20 日、28 日

11 月 / 10 日、18 日、25 日、30 日 最少催行人員：20 名

宿 泊：アオアヲナルトリゾート

旅行代金：(10 月出発) 34,800 円 (11 月出発) 39,800 円

※上記のような設定の場合、設定数 8 本の全てが催行しても補助の上限は
バス 3 台分日帰り (3 万円) 宿泊 (6 万円) とします。

補助対象観光施設リスト

【A】

《鳴門公園地区観光施設》

- ① 大鳴門橋遊歩道渦の道【入場】
- ② 大鳴門橋架橋記念館エディ【入館】
- ③ エスカヒル・鳴門【入場】
- ④ 鳴門観光汽船【乗船】
- ⑤ うずしお汽船【乗船】
- ⑥ 大塚国際美術館【入館】(月曜日休館)

①～⑥の
いずれか 1 ヶ所
(鳴門海峡の渦潮世界遺産化部門)

【B】

鳴門市ドイツ館及び道の駅第九の里(二ヶ所訪問要)
第 4 月曜日休館日の場合(なると物産館立ち寄り)

(板東俘虜収容所関連
資料の世界記憶遺産化部門)

【C】

《西部地区観光》

- ① 第 1 番札所 霊山寺
- ② 第 2 番札所 極楽寺
- ③ 大谷焼きの里【陶芸体験】【絵付け体験】
- ④ 賀川豊彦記念館【入館】
- ⑤ 蔵蔵見学 (本家 松浦酒造)(福寿醤油)
- ⑥ なると物産館(道の駅第九の里物産館休業の場合)

①～⑥の
いずれか 1 ヶ所
(四国遍路世界遺産化部門)

【条件】 ① A～C の内 2 部門選択 ② A、C の選択した部門より 1 ヶ所選択を必須とする。

B は両施設への訪問を必須とする。

組み合わせ例：①渦潮遺産化(1 ヶ所) + 記憶遺産化(両施設)

②渦潮遺産化 + 四国遍路遺産化

③記憶遺産化 + 四国遍路遺産化 【組み合わせは自由です。】

【お問い合わせ】

一般社団法人 鳴門市うずしお観光協会 (担当：天野)

〒772-0003 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 165-10

TEL 088-684-1731 FAX 088-684-1732

E-mail info@naruto-kankou.jp